

細河地域 コミュニティニュース

第8号

細河地域コミュニティ推進協議会

【事務所】

〒563-0013 大阪府池田市中川原町216-2

TEL/FAX 072-754-5711

E-mail:hcms@iris.eonet.ne.jp

URL http://www.eonet.ne.jp/~midorinosato/

第4回
(23年) 総会

- 議案
- 一、平成二十二年度事業報告
 - 一、平成二十二年度会計報告
 - 並びに会計監査報告
 - 一、販売事業会計報告並びに会計監査報告
 - 一、平成二十三年度事業計画
 - 一、平成二十三年度事業予算
 - 一、その他

細河地域コミュニティ推進協議会、
平成二十三年総会が五月八日（日）
細河コミュニティセンターに於いて開催されました。
協議会会員・賛助会会員・市関係職員・地域各種団体等、出席者四十九名により開催されました。
左記議案について、審議し可決承認されました。

第4回 総会の開催

23年度事業計画 総予算額 8,683,000円

事業名	決算額	概要
推進協議会事務事業	100,000 円	運営上必要な庶務経費。 地域住民への啓発周知に係る事務費用。
地域コミュニティ誌発行事業	490,000 円	推進協議会の活動内容を地域住民にPRする為、 地域全戸に配布。
ホームページ維持管理事業	100,000 円	地域情報の迅速な伝達および地域の観光資源のPR
細河地域活性化推進事業	2,703,000 円	自然環境地場産業を活用し地域の活性化を図る。 観光案内所の運営 及び地産品、野菜即売の事業を総合的に行う。
ふれあい観光推進事業	1,480,000 円	スタンプラリー・ふれあい動物園・写真コンテスト ・NPO立ち上げ準備等、一連の事業を行う。
コミュニティ道路の整備事業	500,000 円	地域間の交流を図る為、伏尾台地域コミュニティと協働で道路の整備を行う。
久安寺川堤防桜植樹事業	140,000 円	国道の整備に合わせ久安寺川堤防に桜を植樹し 細河散策道路の機能確保及び地域新名所づくりを行う。
細河まつり支援事業	150,000 円	コミュニティ意識の高揚を図るため、祭りを支援する。
細河の自然を守る事業	170,000 円	ホタル育成推進・エコ資源化（剪定枝）研究
高齢者等配食サービス事業	1,440,000 円	手作り弁当を宅配し同時に声かけ、 見守りを行い高齢者の社会参加を促す。
メタボ予防教室事業	40,000 円	メタボリックシンドromeに対する正しい知識、生活習慣の習得など、地域自然食材を活用した健康講座の開催。
レクリエーション大会支援事業	150,000 円	コミュニティ意識の高揚を図るため、 市民レクリエーション（住民運動会）を支援する。
街路灯ブルーライト化事業	1,020,000 円	防犯灯が設置されていない地域に青色蛍光灯（36W） 及び青色LED灯（20W）を設置する。
細小校庭芝生管理事業	200,000 円	地域住民、学校関係者協働にて芝生管理を行う為、 芝刈り機を購入設置する。

22年度事業 決算総額 6,000,000円

事業名	決算額	概要
子供の安全に対する事業	50,000円	子供たちの安全を守る為、学校と地域住民が連携して、防犯講習会の実施と安全マップを作成する。
コミュニティ誌等発行事業	170,000円	推進協議会の活動を広く住民にPRする為、細河全戸に配布する。
ホームページ管理事業	130,000円	最新の地域情報を適時に広く発信、地域PRの主力媒体の維持管理。
細河の自然を守る事業	216,000円	蛍育成事業の推進及び剪定枝の工芸資源化調査研究。
細河地域活性推進事業	2,954,000円	観光案内所（細河みどりの郷）の運営・散策路の整備・「細河の鐘」の復活・地産物品および野菜朝市等の事業。
高齢者等配食サービス事業	810,000円	高齢者等に弁当を宅配し、声かけ、見守りを行い同時に社会参加も促す。
メタボリックシンドローム予防教室事業	60,000円	地域の自然食材等を活用した健康講座を開催し、メタボの正しい知識を習得する事業。
ブルーライト化事業	854,000円	植木類にやさしく防犯効果のある青色街路灯を設置する。
細小校庭芝生自動灌水事業	756,000円	芝生管理に節水型灌水システム導入設置。

事業計画について

総務会

総務会の事業は、『みどりの郷案内所』の管理と各部会の事業案内や連絡業務を行っています。特に毎月の事業進捗状況を把握し、市担当者と打ち合わせを行いながら事業展開をしています。本年の事業は特に里山の管理で、NPO事業団を立ち上げ、環境を守り不法投棄ができない環境を作るのが目的です。

植木の需要低迷で細河の地場産業の元気がなくなっています。そこで細河が元気になる事業を考えて行きます。皆様も細河が元気になる秘策があれば事業に協力しますので、細河地域コミュニティ推進協議会にご一報ください。協働事業で町おこしをしていきましょう。

吉田地域

柏木博・森新二・薮内由美子
山庄司亮滋・山本浩巳

東山地域

高田ハナ子・谷向晴男・中尾好美
法貴聰公・法貴敬子・山脇英生
渡辺辰也

中川原地域

田中壯一・西野佳彦・西村章

古江地域

谷端隆・橋本肇

北古江地域

薮内勝美

南鼓ヶ丘地域

今仲貞雄・岩崎勇・大畠俊三
中西正義・吉岡加津子

金子昌義

千野登志子

中村昌弘

木部地域

下村安正

中島史郎

中島史郎

山野剛志

秦孝雄

木部地域

中森正也

新宅地域

中上勇人

岡本隆寿

岡本直文

貝元勝利

巽博一

伏尾地域

篠崎純次

中西史三

溝口正孝



協議会事務所



協議会事務所

教育部会



細小校庭芝生



安全マップ作り

細河小学校の芝生緑化、自動灌水装置設置に続き、今年度は芝生管理作業に必要な芝刈り機の購入を予定しています。これは今まで有志の方の協力で行われていましたが作業効率、利便性を考慮し、購入する事にしました。次に、細河地域と伏尾台地域とのミニミニ道路整備計画をしています。

この事業は細河と伏尾台の住民交流を目的に、両地域の共同事業として今後継続的に事業を進めてまいります。そして、地域の子供たちと住民が交流を図れる住民運動会への協力、これは人と人との絆を深める意味で大切なイベントと考えています。

以上3件が教育部会二十三年度の事業です。

住宅環境部会



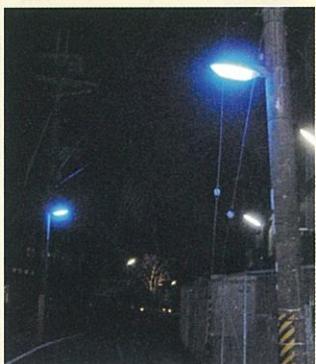
螢育成地

今年度は桜の植樹事業を実施します。中川原橋～高橋まで八重桜を十本程度、植樹の予定です。継続事業として実施していく事なので数年後には見事な桜並木になると思います、楽しみにしていて下さい。

青色で省エネ長寿命のLED型の街灯を順次増やしていく予定をしております。

螢の育成事業ですが、池田自然を守る会の協力を得て吉田橋周辺で螢の育成をしており、初夏の風物詩として楽しんで下さい。又、螢の鑑賞会も計画しております。宝くじの販売促進PR助成金にて、炭焼釜一式の設置を申請中です。省資源と自然との調和を考える機会にもなり、子供達に炭焼作業に参加させるのも勉強になります。炭は色々な用途があり細河の土産品として販売も考えております。

菜に優しくある街灯を昨年度に引き続き設置していくま



ブルーライト防犯街路灯



新型防犯街路灯



ハイキング道ルート図



道標設置作業



中川原ルート道標

二十三年度の事業としては細河の自然を生かしたツアーを関西大学の協力にて企画実施します。又、従来地元が行っている細河まつりにも協力していきたいと思っています。

昨年度、五月山へのハイキング道（2ルート）の道標設置が完了し、より多くの人々にハイキングを楽しんでもらえる様、道路整備を行っていきます。

地域観光部会

福祉部会

二十三年度の事業は、昨年度からの継続事業として、配食サービス、メタボ講習、グランドゴルフがあります。新しい事業としては『ふれあい動物園』を計画しています。配食サービスは昨年秋から週2回水・金曜日に実施しています。

皆様にも喜んでいただき、年々定着してとても嬉しく思っています。少しでも安否確認ができ、コミュニケーションが取れれば幸いです。

メタボ講習では細河の自然に触れ、当地で収穫できた野菜を食していただきたいと思います。又、新しい事業の『ふれあい動物園』は細河の子供たちが動物と触れ合って優しい気持ちと生命の大切さを学ぶことができます。時期については未定です。

福祉配食弁当



配食風景



ふれあい動物園



メタボ予防健康教室



二十三年度の事業として広報誌八号を七月に、九号を来年一月に発行配布します。又、ホームページも毎月更新し適時に地域情報を公開していきます。



↑ 細河フォトコンテスト

広報部会

イベントとして、細河フォトコンテストを開催いたしました。細河地域の自然環境の素晴らしさをアピールするためには地元はもとより市内外から多数の方の写真作品を募集します。カメラを持ち細河に足を向け一日ゆっくり野山・河川・田園等で時間をつぶして下さい。本年四月から来年の二月まで約一年間「細河の四季」をテーマに写真を受け付けます。審査の結果優秀作品は次年度にポストカードにして、地域のお土産品にさせて頂きます。作品応募要項及び申し込み書は「細河みどりの郷案内所」に置いていますのでお越し下さい。今月頃に完成致します。

今年度はレジと売り場にテントの増設予定しています。雨天と日照対策のものですが少しずつ充実していきたいと思っています。地元産品が主体で、『町おこし』の一環として安全安心価値で取り組み、ご好評を頂いています。是非ご利用下さい。尚、駐車場が十台分しかない為、お車での御来場はなるべく御控え下さい。

また路上駐車は大変危険であり近隣の方にも迷惑がかかりますので厳禁としています。地元産品を出品される方は年会費二千円で賛助会員として、どなたでも登録出来ます。詳しくは、みどりの郷案内所までお問い合わせください。



広報誌編集作業

再販観光マップ



販売部会

イベント広場にて

- 野菜類即売 每週土曜日 9時～11時

常設展示場にて

- 地域物産品販売 每日 9時～16時30分 (火曜日のみ休館)



野菜販売場風景



野菜販売

大阪で一番！

「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして!!

地域情報コーナー

防犯

細小校区犯罪発生状況 (H23/1/1~4/30)

- 車上ねらい 2件
- 自動車部品ねらい 2件
- バイク・自転車盗難 2件
- 空き巣 1件

昨年1年間の発生状況 (H22/1/1~12/31)

- 5件
- 4件
- 0件
- 0件



防災

東日本大震災の教訓



今回の地震は世界にも類を見ない未曾有の大災害になりました。世界で一年間にM7以上の揺れは1995回と一日平均5回発生しています。(海底及び地底含む) この先、必ず震災が起きると言われていますが、普段から自主防災を心がけ周到な事前準備が大切です。いち早く情報をキャッチし、非難すべき時は一刻も早く避難場所へ移動することです。今回の東日本大震災で危機管理において万全は無に等しく、万難は計り知れないと痛感しました。

自助(自分を守る)、共助(地域でお互いに助け合う)、公助(行政の助け)その内最も重要なのは自助です。防災活動は地域住民の力で災害に備えて非常用品を備えておく事、その中に普段服用している薬、メガネも忘れずに。細河地域でも自主防災組織の立ち上げが必要と考えられます。

身近な心構えとして市の危機管理課で下記防災対策を行っています。

○建物耐震チェック(昭和56年以前の木造一戸建て住宅に限り)

1年間で10軒受付しています。(負担金5000円)、家屋内で一箇所でも安全な場所を確保する事が肝要です。

○自主防災組織づくりの相談

○市民自主防災講座の出前出張 参加10人以上、(土、日曜でも可)



市民自主防災講座のお問い合わせ先

市役所4階市長公室危機管理課

T E L 072-754-6263 F A X 072-752-1495

文章 推進協議会 広報部



細河歷史 · 文化遺產

瑠璃光山東禪寺樋口住職 文

東禅寺は大阪池田市の名峰五月山を望む東山地域に建立された歴史ある寺

薬師堂に安置しております薬師如来
座像は平安の時代より受け継がれたもの
で、かつてはこの集落のみならず遠
方より多くの人々が参拝に訪れ「体の
不具合」を癒しました。そのご利益に
あづかったと伝えられております。現
在も大変穏やかなお姿で、私たちをむ
かえてくれています。この地の自然と
文化そして歴史に裏打ちされた当寺に、
どうぞ、お気軽にお参りください。

当寺院は曹洞宗のお寺として十七世紀始めに建立されました。正式な名称は「瑠璃光山東禪寺」境内奥より瑠璃



東禪寺

注いだとも伝えられ、これが由来のよう
です。

春の草花、里山の風情を感じに、細河地域（東山町東禅寺）にいらしてみてください。

現在、当寺院では御本尊の釈迦如来
座像をはじめ薬師如来座像、十二神将
像、木像觀音立像、木像天部之像があり、
平成十六年には池田市の指定文化財に、
平成二十二年には有形文化財刻第七十
一号として天部立像二躯（平安時代）
が大阪府指定文化財に登録されました。
人々を病苦から救うとされる薬師如來
さまは、手に藥壺を抱いております。
また天部の神々は御仏を守護すると
され、いざれも平安後期の制作と推察
されます。

依然、復興の道筋が見えてこない中、全国各地から寄せられる支援に、感謝と「人のすばらしさ」を感じさせて頂いております。

日常を無惨に打ち碎かれたその想いは、いくら想像してもあまりあるもの。ただ気持を共有させてもらい、もう一度暮らしを取り戻すという目標へ一緒に何ができるのか

もと開山。大阪は池田市を望む五月山
東山三十六峯を北に連なる東山町に
位置し、朝夕また季節ごと美しい稜線
を愛することができます。開祖から十
代目の住職、無学道禪という僧侶が再
建された薬師堂では近隣の人々のため
灸治療を施す場として親しまれ、その
技術は弟子たちにも伝承されたそうで
す。

今回の東日本大震災で、犠牲になられました方々、ならびに被災された多くの方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

投稿欄

東禪寺住職

シリーズ

